

札剣連便り

札幌剣道連盟
第550号
<No. 1>
令和5年1月4日



年頭挨拶

札幌剣道連盟会長 岡嶋 恒

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年は、オミクロン株による新型コロナウイルスの感染が収まらず、平穏な生活を取り戻せない状況が続きました。それでもワクチン接種や治療薬の普及、ウィルスの弱毒化が進んだことで、徐々に経済活動や社会生活での制限が緩和されました。その中札幌剣道連盟は、創立70周年の節目を迎え、今では北海道剣道連盟の中核をなす連盟となりました。この隆盛をもたらした歴代役員、諸先生、先輩各位に心からの敬意を表し、感謝を申し上げます。

記念事業として、3年ぶりの市民スポーツ大会を記念大会とし実施しました。札幌10区の小中学生から高齢者までが熱戦を展開し、剣道の日常と活気が戻りつつあることを実感しました。また、この10年間の詳細な活動記録をまとめた「剣は風雪に耐えて—札幌剣道連盟発展史第5巻」を刊行しました。貴重な文化遺産として後世に受け継がれることは、誠に意義深く、会員の皆様とともに喜びたいと思います。さらに、連盟並びに区剣連・部会の発展にご尽力いただいた方々へ感謝状の贈呈をいたしました。今後も引き続き、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。その他主催事業の各種大会や練成会、段級審査会や講習会は、感染防止対策を徹底し、参加人数の縮小や観客の制限など開催方法を見直し、対応しました。会員の皆様のご理解とご協力によって無事に実施することが出来ました。心よりお礼を申し上げます。

全国大会での活躍もありました。剣道八段選抜（栄花直輝先生第3位）、インターハイ女子団体（東海大札幌高第3位）、全国警察剣道一部（準優勝）、全日本杖道大会（優勝・準優勝多数）などで素晴らしい成績を上げられました。高段位審査会では、多数の会員が合格し、目標を達成しました。中でも最難関の八段審査において、池澤清豪先生が見事合格されたこと。86歳の加茂川保先生が、剣道七段に挑戦し、合格されたことは生涯剣道の鏡であり、多くの剣友に勇気と希望を与えていただきました。その熱意と精進に対し、心からの敬意を表したいと思います。

次世代に剣道を正しく伝え、つなげていくことが連盟の使命であり、そのための組織力と人材育成の充実を図ってまいります。会員の皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年は、「卯(うさぎ)」年です。うさぎは穏やかな性格であり、跳びはねることから「家内安全」や「飛躍・向上」を象徴するものとして親しまれ、また新しいことに挑戦するのに最適な年といわれています。皆様にとって健康で明るく、希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

称号審査合格者

令和4年11月18日 東京

■剣道教士

相田 学 (東 区)

稲堂丸 基 (清田区)

■剣道錬士

岩崎 雅博 (西 区)

西田 岳史 (北 区)

東谷 治人 (白石区)

田中 純 (白石区)

下妻 泰 (豊平区)

山村 慎二 (中央区)

佐々木雅康 (白石区)

坂井 祐子 (中央区)

■居合道錬士

丸岡 則行 (北 区)

吉見 朋子 (豊平区)

前田 美鈴 (豊平区)

熊谷 勝弘 (豊平区)

三浦 弘 (厚別区)

段位審査合格者

■剣道八段 令和4年11月25日 東京

池澤 清豪 (南 区)



■剣道七段 令和4年11月12日 名古屋

吉澤 範明 (白石区)

■剣道七段 令和4年11月19日 東京

紺野 博之 (豊平区)

加茂川 保 (豊平区)

■剣道六段 令和4年11月13日 名古屋

徳永 健 (豊平区)

千徳宏次朗 (東 区)

山路 隆平 (東 区)

谷川 和広 (白石区)

高木 昌興 (中央区)

高井 信夫 (清田区)

■居合道七段 令和4年11月27日 東京

高田まち子 (豊平区)

